

平成 29 年 3 月議会 予算特別委員会（答弁したもの）

かみまち 弓子委員（民進党）

- 交換便等業務委託料 前年度比 28 万 3 千円減の理由を伺う。交換便の便数に変更はないのか

平成 30 年 6 月議会 一般質問

村山 淳子議員（公明党）

<図書館の課題について>

中央図書館は、平成29年度に耐震補強工事が終了しています。図書館協議会の議事録に耐震診断時に耐震化以外に補修の必要があることが指摘されたとの報告がありました。公共施設再生計画や市センター地区構想によって生まれ変わる時まで、大切な本を管理する施設を維持するための適切な補修工事が必要と考えます。

また、図書館の利用促進、市民の多様な学習スタイルや読書要求に応える情報提供の充実につながる新たなサービスの導入を求め、以下伺います。

(1) 図書館の施設面の課題について

- ① 耐震診断時に内壁及び外壁に多数のひび割れや鉄骨の露出が認められ補修が必要と指摘されています。現在までに講じた対策を伺います。
- ② 図書館の正面東側はカーテンが傷んでいますが、日差しなど本への影響はないのか、西側はカーテンを使用していないが、何か違いがあるのか、伺います
- ③ ②のカーテンの長さが違うのは、開閉に支障のない長さになっているためと理解しますが、外側から見ると残念な外観です。違う視点ではありますが、図書館協議会委員から「外観から見て、図書館と分かりにくい。」とのご意見が議事録にありました。外観を意識することも大切と考えます。書棚の裏側があからさまに見えないようにする工夫と、外壁の防水塗装をおこなう際、色調・デザインも考慮すべきと考えます。見解を伺います。

(2) 予約図書を取次ぎ(貸出し)について

- ① 他自治体では、貸出サービスとして、図書館以外の施設でも予約した図書館資料の受取りができる図書取次サービスをおこなっています。当市でも、サンパルネなど図書館以外で予約図書の取次をおこなえないか、見解を伺います。
- ② おこなうための課題として、例えば、サンパルネやふれあいセンターで取次をおこなう場合、他の所管の協力が必要となります。市民サービス向上のため、連携を進めてほしいかがか。

(3) 公共施設再生計画、市センター地区構想を進める上で、中央図書館はポイントとなる場所でしょう。その意味から維持補修の度合いにも影響があると考えます。市長のお考えを伺います。